

『救急外来からの入院患者におけるunexpected ICU admissionの臨床的特徴』 に対するご協力をお願い

研究の目的と意義	救急外来から一般病棟に入院した患者さんのうち、入院後すぐに集中治療室（ICU）に入ることになった方について、その頻度や特徴を調べ、より安全な医療の提供に役立てることを目的としています。
研究の方法	2022年1月1日から2025年3月31日に当院の救急外来を受診された患者さんの診療情報をもとに、ICU入室の経緯や症状、治療内容などを調査します。この調査は、すでに記録されている診療情報を使用して行うものであり、新たに診察や検査をお願いすることはありません。
対象者	2022年1月1日から2025年3月31日の間に、当院救急外来を受診し、入院された18歳以上の方
利用する試料/情報	情報等：診断名、受診時間帯、来院方法、年齢、性別、バイタルサイン、ICU入室の経過など
利用する試料/情報の取得方法	診療録（カルテ）や救急外来記録など、診療の過程で得られた情報を利用します。
利用する試料/情報の管理責任者・住所	済生会横浜市東部病院 院長 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1
研究組織	当院単独研究
試料/情報の院外提供	該当無し
結果公表	第53回日本救急医学会で発表予定
研究参加拒否・同意撤回	情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合または一度研究参加に同意された後に同意を撤回される場合は、西暦2025年8月31日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。
当院研究責任者	済生会横浜市東部病院 集中治療科/医長/星野哲也
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 集中治療科/星野哲也